

せと 市議会だより

Seto City Council

96号

令和3年9月定例会
令和3年11月1日号



せとグルメ

瀬戸市では、「こも」と呼ばれる五目ご飯。窯元は、一度窯に火を入れると何日も徹夜の為、ご飯と鶏肉や根菜など具材の栄養バランスが良く、作業中でも素早く食べられる食事として職人さんたちにも好まれてきました。

特集

令和2年度決算を徹底審査 P.2~4

令和2年度決算を徹底審査

令和2年度の瀬戸市健全化判断比率の報告がありました。

これは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものです。瀬戸市の財政状況は、国が示した健全化判断比率と照らし合わせ、健全であることを確認しました。

決算準備会の流れ

瀬戸市議会では、決算審査を効果的に行うため、3回の決算準備会を分科会ごとに開催し、慎重に審査を行っています。



予算の使い方は適正・効果的であったのか!? 各委員会で熱い議論が交わされました。



総務生活分科会

消防新庁舎整備計画について



消防庁舎施設管理で新庁舎整備計画に関し、現段階で期間を示したロードマップは作成しているか。

消防課としてのロードマップはあるが、昨年10月、令和7年度からの名古屋市との消防指令共同運用が決まり、現在、中期事業計画の中で再構築するために立案中である。

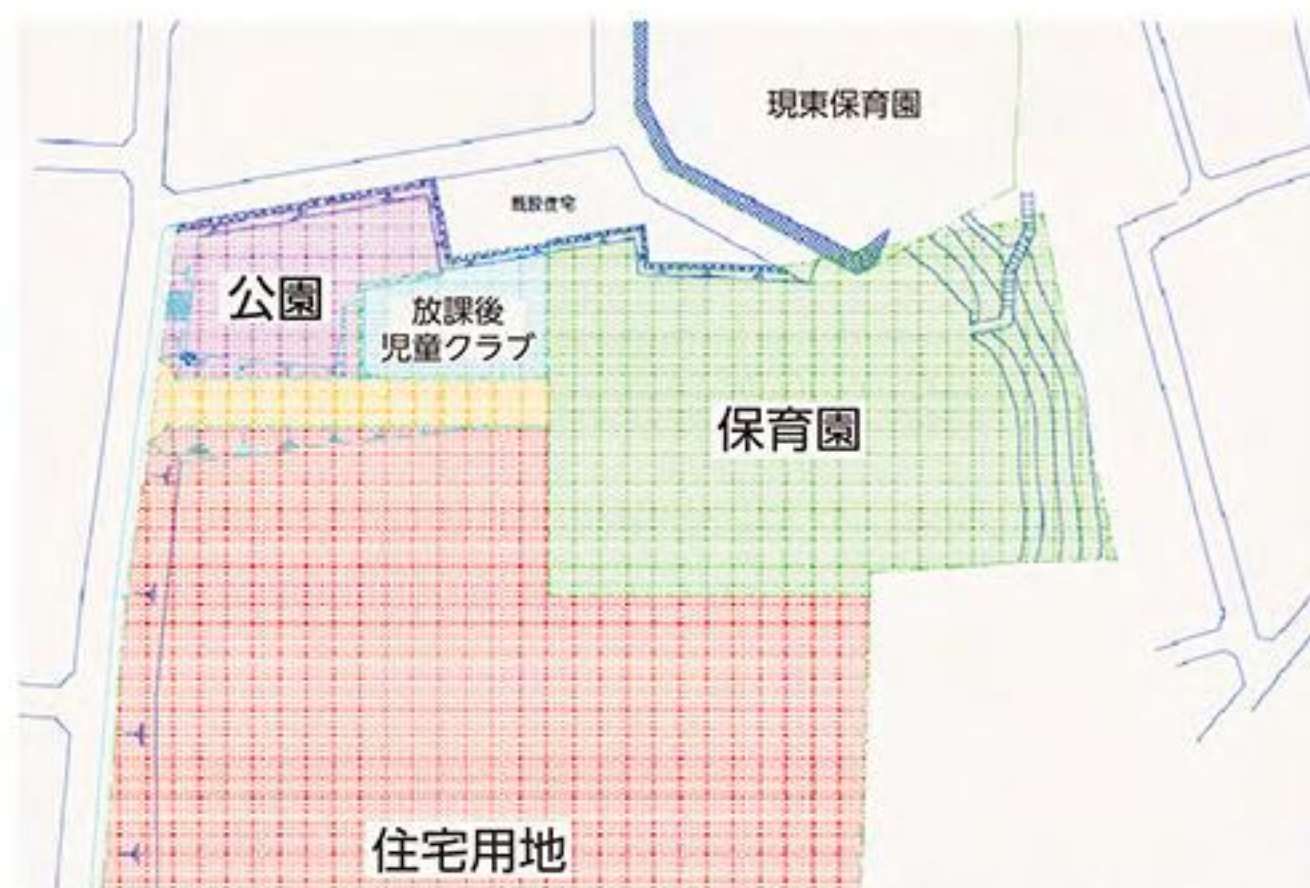


小学校跡地活用について



祖母懐小学校跡地活用事業に係る調査・アドバイザー業務委託で約1,108万円を支出したが、成果と費用の妥当性を伺う。

地元の皆さんの意見を踏まえ、法的な整理や専門的な知見、事業者のヒアリングを通して、一定の効果が得られたと判断することから費用についても妥当であると考えている。



祖母懐小学校跡地活用事業ゾーニング案

防犯灯LED化促進について



現在のペースでは完了するまでに10年以上かかる。設置費用も高額で町内会の負担も大きく、補助金を増額しLED化の促進を図るべきではないか。

LED化については、自治会の皆さんからの要望もあり、今年度は設置費用総額で200万円を増額。2030年までにすべての照明器具をLED化するという国の方針を見据え進めていく。



厚生文教分科会

子ども若者支援について



子ども・若者の貧困や引きこもり等の原因は多岐にわたるが社会全体で解決していくための仕組みについて伺う。

社会全体での解決については、関係機関との連携ネットワークを強化することと、市民・地域の協力の2つの方向性を追求していきたい。



タブレット活用について



タブレット端末の使用による学力の向上と目標設定について伺う。

授業に向き合う様子や教員のICT研修が積極的に実施されていることから、確かな学力の定着と向上に資するものと考え、「授業の内容がよく分かる」「学校に行くのが楽しい」という指標などを目安に、授業やその他の行事などに活用していきたい。



認知症への対応について



認知症初期集中支援チームの事業は予定通り実施され効果が得られたか伺う。

チーム会議は新型コロナの影響もあり4月から6月までは中止とし、訪問回数も一部制約を受けていた。認知症初期集中支援の取組みが深まり始めたのはごく最近であり、引き続き継続し、深めていくことで更に理解を広げたい。



都市活力分科会

学校給食食材について



地元食材提供について、提供回数は年々増加しているが、令和2年度の取組みの評価と課題はどのようなか伺う。

地元食材提供は6年目を迎える。使用量や価格を調整しながら進め、順調に提供品種が増えている。課題としては、使用量に対して生産量が少ないため、気候や病害などの影響を受けると安定供給が難しいことがあげられる。



公園施設整備について



委員

公園再配置検討業務委託として約191万円を支出したが、公園の再配置の検討が必要だとした理由を伺う。

必要性としては、市内の都市公園等の配置に偏りがあり、地域の格差の改善を図るためである。多様化する市民ニーズに対応するためにも、重複する公園機能を再編し公園の質を高めることを目指して検討していく。



市の担当者

企業立地促進について



委員

今後の企業誘致を進めていくための用地はあるのか。また、どのように誘致を進める予定か伺う。

工場等の立地が可能な土地について、市による土地の確保だけでなく、民間の土地売買情報の収集に努めて、瀬戸市に進出を希望している企業に紹介するなど今後も企業誘致を進めていく。



市の担当者

9月定例会の主な議案の審査内容

各常任委員会で各議案について審査を行いました。そのうち主な議案について審査内容をお知らせします。

第58号議案 南・東庁舎空調設備更新工事請負契約の締結について(総務生活委員会)

Q 南庁舎・東庁舎空調の更新に至る理由は何か伺う。

A 本庁舎の空調設備は、長いもので約30年、短いものでも11年が経過しており、一括して更新する計画となった。平成30年度に設計業務を委託し、その設計をベースとして事業化に向けて、本年3月定例会において予算が認められたもの。

第61号議案 高規格救急自動車(救急5号車)及び高度救命処置用資器材の買入れについて(総務生活委員会)

Q 今回買入れる物品について、本体の自動車及び感染症対策資器材の価格の内訳を伺う。

A 指名競争入札で高規格救急車と高度救命処置用資器材は同時に入札しているためその詳細な内容は分からないが、設計書によると自動車部分約2,836万円、高度救命処置用資器材が約571万円、その他積載品及び付属品で約100万円と消費税で、設計金額で約3,859万円となった。

第67号議案 土地区画整理事業に伴う町の区域の設定について(都市活力委員会)

Q 塩草土地区画整理事業を完了させるための法的手続きについて、具体的にはいつ頃になるか。また、区域の設定に係る住民への町名及び番地の変更をどのように周知するのか。

A 換地処分の状況にもよるが、現在のところ令和5年秋の予定。議決後にホームページ等で周知するほか、時期が近付いたら関係する住民に個別にご案内する。



塩草町の一部を塩草が丘1丁目から4丁目までに設定

9月定例会で

どこが変わるの? 私たちの暮らし

道路の陥没を防ぎます

市内の幹線道路や堤防道路等の陥没事故を防ぐために、約100km(往復200km)分について路面下に空洞があるかどうかを調査します。他の道路については、今回の結果を基に、必要性を判断いたします。



文化ホールの舞台照明設備が 新しくなります

文化センターは今年で40年目となり今回は、文化ホール舞台照明設備を更新します。これで舞台に関する設備はすべて新しくなります。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策



新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑制するため、インフルエンザワクチン任意接種費用の一部を助成します。

新型コロナウイルス感染症に感染した自宅療養者等が自ら健康状態を確認し、安全を確保できるようパルスオキシメータを購入します。



(写真イメージ)



保育園に口の動きや表情を伝えることができるコミュニケーションマスク(透明マスク)を購入します。



保育園において、一定の距離を保ったまま午睡時の状態観察を行うことで、感染症予防に配慮しながら保育を実施するための午睡センサーを設置します。

9月定例会議案一覧

◆市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第57号議案	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決(全会一致)
第58号議案	南・東庁舎空調設備更新工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第59号議案	押印を求める手続の見直しのための関係条例の整備に関する条例の制定について	可決(全会一致)
第60号議案	瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について	可決(全会一致)
第61号議案	高規格救急自動車(救急5号車)及び高度救命処置用資器材の買入れについて	可決(全会一致)
第62号議案	瀬戸市子ども医療費助成条例の一部改正について	可決(全会一致)
第63号議案	瀬戸市中心身障害者医療費助成条例の一部改正について	可決(全会一致)
第64号議案	瀬戸市母子・父子家庭等医療費助成条例の一部改正について	可決(全会一致)
第65号議案	瀬戸市精神障害者医療費助成条例の一部改正について	可決(全会一致)
第66号議案	瀬戸市文化ホール舞台照明設備改修工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第67号議案	土地区画整理事業に伴う町の区域の設定について	可決(全会一致)
第68号議案	市道路線の変更について	可決(全会一致)
第69号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第7号)	可決(全会一致)
第70号議案	令和3年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第71号議案	令和3年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第72号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第8号)	可決(全会一致)
第73号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第9号)	可決(全会一致)
認定第1号	令和2年度瀬戸市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第2号	令和2年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第3号	令和2年度瀬戸市春雨墓苑事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(全会一致)
認定第4号	令和2年度瀬戸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第5号	令和2年度瀬戸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第6号	令和2年度瀬戸市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第7号	令和2年度瀬戸市下水道事業会計決算の認定について	認定(賛成多数)
同意第4号	瀬戸市教育員会委員の任命について(加藤 千春氏)	同意(全会一致)
同意第5号	瀬戸市公平委員会委員の選任について(中嶋 若菜氏)	同意(全会一致)

◆議員提出議案

議案番号	件名	採決結果
第4号議案	瀬戸市議会会議規則の一部改正について	可決(全会一致)
第5号議案	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可決(全会一致)

議会YouTubeライブ中継について

瀬戸市議会では、開かれた議会のため、定例会の本会議・委員会の映像をYouTubeによるライブ配信を行っております。市ホームページのリンクからYouTubeへアクセスしてご覧ください。



各議員の議案に対する賛否の状況

左記議案のうち賛否の分かれたもののみ記載

議員名 議案番号	自民新政クラブ											公明党 瀬戸市議団		日本共産党 瀬戸市議団		無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派			
	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	水野良一	宮園伸仁	富田宗一	柴田利勝	戸田由久	山田治義	三木雪実	長江公夫	三宅聡	池田信子	長江秀幸	新井亜由美	浅井寿美	原田学	松原大介	馬嶋みゆき	石神栄治	中川昌也	高桑茂樹	白井淳	藤井篤保	伊藤賢二
認定第1号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○
認定第2号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

【○】は賛成(同意) 【×】は反対(不同意) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。
 なお、宮園議員は議長職のため採決には加わりません。

議員提出議案

▶ 瀬戸市議会会議規則の一部改正について

令和3年10月1日から請願書等提出の際、
 自署の場合は印鑑が不要になります。

▶ コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の 充実を求める意見書

詳しい議案内容については瀬戸市ホームページをご覧ください。



新型コロナウイルス感染予防対策 を徹底していきます！



新型コロナウイルス感染症退散の願いを込めて、陶製の
 アマビエを議長席に設置しました。

9月定例会初日に、新型コロナウイルス
 感染予防の意識を高めるため、マスクにア
 マビエのシールを貼り、議会一丸となって
 啓発活動を行いました。

引き続き、感染防止対策を徹底しましょう。

☆正しく使おうマスク！

☆こまめに手洗い・手指消毒！

☆目指そうゼロ密！



一 般 質 問

市の行政課題などについて13人の議員が考え方や内容を質問しました。質問を行った順に一人ずつ紹介します。



公明党
瀬戸市議団
三宅 聡



流域治水について

Q 気候変動による水災害の頻発化・激甚化に備えるため、これまでの河川管理者等の取り組みだけでなく流域に関わる関係者が協働し流域全体で治水を行い、水災害を軽減させていく流域治水という考え方が重要となってきた。市としての具体的な取り組みを伺う。

A 当市は土岐川・庄内川水系に属し、同流域治水協議会の構成市であります。具体的な取り組みとしては市管理河川の河道断面確保のための浚渫や河道内の樹木伐採、ため池を活用し雨水を一時貯留し、下流に一度に水を流さないなどを実施していく。（維持管理課）



日本共産党
瀬戸市議団
浅井 寿美



認知症リスクを高める加齢性難聴に対し、補聴器購入の助成制度を

Q 一般的に加齢性難聴は「耳が遠くなる」と表現されるが、聞きづらさのために人との会話を避けるようになり、抑うつ状態や社会的孤立へと向かう原因にもなるといわれる。さらに音による脳への刺激が減り、脳が萎縮することによって認知症発症リスクが2倍になると言われ、WHOも中等度難聴からの補聴器使用を奨励している。本市でも認知症予防の観点から、補聴器購入助成制度をつくるべきではないか。

A 介護予防事業、認知症予防事業など生活の質を高めるさまざまな事業や本市独自の事業も行っており、新たな助成事業の導入は考えていない。（高齢者福祉課）



日本共産党
瀬戸市議団
新井 亜由美



校則と制服の見直しは、生徒と保護者が主体的に取り組むべきもの

Q 性や宗教・文化の多様性の観点から、頭髪や服装のルールは「男子」「女子」表記を改め、またヘアゴム・ヘアピン・靴下の色や柄、下着の色、髪型などの細かいルールは表現の自由を制限するため削除し、更に制服の見直しは「私服の着用」希望の声も考慮する必要があると考える。校則と制服の見直しは、生徒や保護者も主体的に参加するべきと考えるが見解を伺う。

A 学校生活におけるガイドラインについては、見直しの必要があれば生徒や保護者の声を聴いて改善していくものとする。制服の見直しはアンケートの意見をもとに検討していく。（学校教育課）



日本共産党
瀬戸市議団
原田 学



多様な市民ニーズに応えられる市職員の増員を求めて

Q 職員数について、目標以上の削減がされ、その後増員を図ったものの、人口に占める職員の割合は県下で最低レベルである。正規のクラス担任保育士や電気技師などの専門職が不足する状況を踏まえ、住民サービス充実のため、年齢、性別などを考慮した職員の配置が必要と考えるがどうか。

A 正規のクラス担任保育士や電気技師などの専門職をはじめ、正規職員の退職補充は必要と考えており、今年度も採用試験を実施している。職員の増員は、条例定数の見直しも含め慎重に判断していく。（人事課）

会議の様子は、会議録や録画映像で
ご覧になれます。



Q 市議の質問

A 市の回答



公明党
瀬戸市議団
池田 信子



コロナ禍における妊産婦への新しい支援等の導入について

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で人と触れ合う機会や外出の機会が極端に少なくなったことによる孤立や、収入の落ち込み等の経済的な不安が影響とみられる「産後うつ」が倍増との調査がある。そこで、産後ケア・子育て負担軽減等の面から、産前産後支援事業の拡充や妊産婦を応援する新しい支援等の導入を提案したいがどうか。

A 感染症の影響で、妊産婦の方も産後ケア・子育ての負担軽減等、様々な不安を抱えていることは承知している。引き続き関係機関と緊密な連携を図りながら、妊産婦の不安を取り除く支援につながるよう努めていく。
(健康課)



公明党
瀬戸市議団
長江 秀幸



鳥獣(イノシシ)対策について

Q 平成27年6月定例会の一般質問で長野県塩尻市のICTを導入した鳥獣対策の取組みを紹介し見解を伺った。答弁としては検討を続けていくということであったが、その間どのような議論がなされてきたのか伺う。

A 前回の質問以降もICTの導入を継続し、これまでにセンサーユニットを15基、イノシシが檻に入るとセンサーが作動する箱わなを2基導入した。結果として捕獲頭数も増加しており、ICT等の導入は鳥獣対策に効果があったと分析している。一方で、猟友会の負担が増加し、効率的な捕獲活動の実施が課題となってきている。
(産業政策課)



自民新政クラブ
西本 潤



本市における歯と口腔の健康づくり推進について

Q 「瀬戸市歯と口腔の健康づくり推進条例」が施行されて2年半が経過するが条例施行後新たな取組みは行われたのか?また歯科疾患の予防においてフッ化物洗口は歯の健康維持に効果があるが、市内公立保育園では行われているが市内小学校では現在行われていないが理由を伺う。

A 市オリジナルダンスの「瀬戸の情熱」を瀬戸歯科医師会の協力の下作成し「オーラルフレイル」を予防する取組みを行っている。またフッ化物洗口は全校児童への準備等が大きな負担となっていたため中止したが、歯磨き指導等の取組みの強化を図っている。
(健康課、高齢者福祉課、学校教育課)



自民新政クラブ
高島 淳



自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)について

Q 総務省が推進している自治体DX計画についてはデジタル技術を用いてより良い市民サービスの提供や、課題の解決にあると考える。本市の取組みを伺う。

A 市民向け自治体DXの取組みとしてはマイナンバーカードの普及促進、電子申請届出システムの活用、各種証明書のコンビニ交付の拡充、せとまちナビ利用促進などがあり、市民サービスのメリットは新型コロナ禍において来庁不要で時間や場所にとらわれず、各種行政手続きが簡単に行えるといった利便性の向上などがある。
(情報政策課)

会議の様子は、会議録や録画映像で
ご覧になれます。



Q 市議の質問

A 市の回答



無会派
中川 昌也



新型コロナウイルス感染症対策に関する政策について

Q 新型コロナ感染が拡大している中、今の瀬戸市に必要な政策は何か。また、弱者救済は待ったなしの状況だが、すぐに対処すべきと考えるがいかがか。併せて買い物弱者問題についてどのような進展があったのか伺う。

A ワクチン接種を始めとする感染防止対策、各種支援事業及びアフターコロナを見据えた事業の検討をしていく。弱者救済については、市民・関係団体のニーズを捉えつつ、対策を検討し実施していく。買い物弱者問題は、今年度より商業団体等が移動販売などに取組む場合の初期費用の一部に補助制度を設けた。
(政策推進課)



無会派
臼井 淳



市長のトップセールスはフリーハンドなのか

Q トップセールスといえども、地方自治法に則り、公平性・透明性の担保は必要と考えるがどうか。また、トップセールスを行う上で、事前にどのような準備をしているのか。そして、ホテル誘致を含むトップセールスを行う場合、事業者との契約や選定の手続きの透明性・公平性はどのように確保されているのか伺う。

A トップセールスについての明確な規定はないが、契約に係る情報発信を行う場合は、本市契約規則第3条に規定する契約担当者の遵守事項に沿って実施している。
(行政課)



無会派
馬嶋 みゆき



散策路「陶の路」について

Q 本市の中心に位置する「炎護路」ルート of 深川神社参道部分は車道と歩道を40cmほどの石柱で分離している。しかし、その低さから車による破損が多く、また歩道の真ん中にある低い石柱は歩行者にとって危険ではないか。安全面と費用面を考慮した対策が必要と考えるが見解を伺う。

A 道路利用者や市民の方々からは車止めの高さが低く、舗装の色と同色で分かりづらい等の指摘を頂いている。また、石柱に対し、接触事故も多数発生していることから、安全面を考慮した修繕を行いたいと考えている。
(建設課)



無会派
松原 大介



老朽空き家等解体補助事業の拡充と解体後の税額減免について

Q 本事業は、応募超過により抽選によって補助を受けられない市民がいる状態が続いている。行政としてどうすることが、市民からのリクエストに応えることになるのか。また、解体後の数年間、土地に係る税額を据え置くなどの制度の創設について、どう考えるか。

A 補助金の対象件数を増やすことも必要と考えているが、事業の継続性も重要であり、両方のバランスを考慮していく必要がある。また、税額の据え置きについては、税制の公平性・公正性の観点から導入は考えていないが、国・県・他市町村の動向を注視していく。
(都市計画課)



自民新政クラブ
朝井 賢次



地域包括ケアシステムと地域包括支援センターの今後について

Q 地域包括ケアシステムの深化を地域単位で推進していくために、中核施設である地域包括支援センターの対外的な充実、本市の介護予防事業の必須事項と考える。その為には地域包括支援センターに対しての現状を踏まえ、妥当性を加味した委託料の拡充や、生活支援コーディネーターをはじめとした多様な人員体制の支援が必要と考えるが見解を伺う。

A 地域包括ケアシステムの深化・推進のために、地域包括支援センターはその中核的な位置づけにあり、その果たす役割は十分に認識している。体制拡充に向けての支援を検討していく。
(高齢者福祉課)

広報部会ニュース vol.2

先の「せとまちトーク」での市民の皆様からの意見として、議会の取組みなどの情報発信を、という声がありました。広報部会としても、現在行っている情報発信の取組みについて、まずはより広く市民の皆さんに知ってもらう事はもとより、わかりやすくお伝えできるように検討していきたいと考えております。

瀬戸市議会では、以下の番組において議会情報をお知らせしております。



グリーンシティケーブルテレビ

「こんにちは!瀬戸市議会です。」(地上デジタル121ch)



今回の番組では、①予算決算準備会について、②9月定例会の報告、③政策検討会議について議員が説明しております。是非ご覧ください!

12月定例会放送予定

1月17日(月)から1月23日(日)まで

放送時間

(7:25~、9:25~、12:15~、18:25~、20:25~、22:25~ 土・日曜のみ7:25→14:25となります。)

※詳しくはグリーンシティケーブルテレビから配布される番組表をご覧ください。



RADIO SANQ

「せとまちラジオ」(FM 84.5MHz)



12月定例会放送予定

11月30日(火)

12月21日(火)

放送時間

(9:20~、12:30~、18:00~)



放送の前半は定例会のお知らせ、後半では瀬戸市の未来像について議員が語るコーナーもあります。どんな思いが語られるのかどうぞおたのしみに。



編集 後記

前は「うな丼」、今回は「ごも」。そうです、表紙の話です。実はこれらの写真は議員と議会事務局で素材を用意して撮影しています。今回は数名の議員の自宅でごもを作り、手作りの器やお気に入りの器を持ち寄って撮影を行いました。撮影後は、コロナ禍ですので、会食はせず、パックに詰め替えて各自で食しました。次回はなんでしょう?楽しみにしていただけの方が少しでもおみえでしたら光栄です。



撮影のようす



ご意見・ご感想はこちらから



「せとまちトークアンケート」のその後・・



5月に行った「せとまちトークアンケート」について、市民の皆さまの意見を分類し、政策検討会議（全議員による話し合いの場）で今取り組むべき課題を検討しました。そして、各課題を担当の委員会に振り分け、調査研究を進めています。



YouTube動画のサムネイル

現在の状況について、YouTube動画を制作しましたので、ぜひご覧下さい!!



撮影のようす

令和3年11月のせとまちトーク開催について

通常は多くのご参加を呼びかけています「せとまちトーク（市民と議会との意見交換会）」ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年度は中止やアンケートに切り替えて対応いたしました。

この度は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、規模を縮小しての開催を計画しています。具体的には、各自治会（各種団体）の代表の方々と、5月のアンケートで寄せられた各地域の意見をテーマに、意見交換を行う予定です。

但し、開催月である11月が「緊急事態措置」、も

しくは「まん延防止重点措置期間」と重なることが判明した場合には、中止となります。

開催結果等につきましては、議会だよりやホームページなどを通じてお知らせしますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



12月定例会開催予定

- 11月30日(火) 本会議(開会・議案上程・説明)
- 12月 3日(金) 本会議(一般質問)
- 12月 6日(月) 本会議(一般質問)
- 12月 7日(火) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)
終了後 予算決算委員会
- 12月 9日(木) 総務生活委員会
終了後 予算決算委員会総務生活分科会
- 12月10日(金) 厚生文教委員会
終了後 予算決算委員会厚生文教分科会

- 12月13日(月) 都市活力委員会
終了後 予算決算委員会都市活力分科会
- 12月15日(水) 予算決算委員会
終了後 議会運営委員会
- 12月17日(金) 議会運営委員会
- 12月20日(月) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時から開催予定ですが、日程が、変更される場合がありますので、詳しくはホームページでご確認ください。
※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。
※請願・陳情の提出締切日は、11月16日(火)の午後5時です。

